



ISO14001 認証取得



Certificate No. AJA06/10094

## 東埼玉資源環境組合

構成市町

越谷市 草加市 八潮市  
三郷市 吉川市 松伏町

### 今号の主な内容

- ・平成25年度ごみ処理状況……………2
- ・6月組合議会報告……………2
- ・エコスクール八潮市立潮止小学校……………3
- ・施設見学に関するお知らせ……………3
- ・第二工場ごみ処理施設建設工事進捗……………3
- ・夏休み親子スクール参加者募集……………4
- ・オリジナルエコバッグ販売中……………4
- ・こしがや田んぼアート2014……………4
- ・放射性物質濃度測定結果……………4

●第一工場 〒343-0011 越谷市増林三丁目2番地1 計画課：☎048-966-0121 資源エネルギー課：☎048-966-0123  
FAX.048-965-6569 総務課：☎048-966-0122 資源リサイクル課：☎048-966-0124

●第二工場 〒340-0001 草加市柿木町107番地1 建設準備室：☎048-936-1251 FAX.048-931-5206

●発行 東埼玉資源環境組合 ●編集 計画課 ●ホームページ <http://www.reuse.or.jp/> (PCサイトのみ)



# 堆肥販売 10月から再開!!

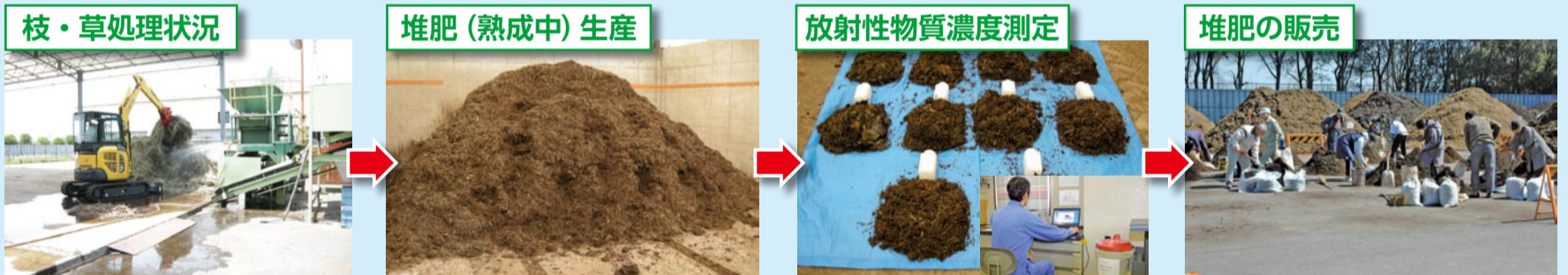
堆肥化事業につきましては、福島第一原発事故に伴う放射能汚染の影響により、平成23年7月から原料であるせん定枝・刈り草の受入れを中止し、同年11月からは堆肥の販売を中止しておりました。その後、公共施設で発生したせん定枝・刈り草を試験的に受け入れ、放射性物質濃度を調査し、堆肥の生産・販売の早期再開にむけて、検討をまいりました。

せん定枝・刈り草の放射性物質濃度は時間の経過により低下しており、堆肥の生産・販売ができる国の基準値を大きく下回ってきたことから、本年4月から堆肥の生産を開始し、10月から販売を再開いたします。

また、現在中止しているせん定枝・刈り草の個人搬入等につきましても、10月から再開する予定です。

販売日、販売量等の詳細については、組合ホームページ及び広報リユース10月号等でお知らせいたします。

## 再開における生産・販売の流れ



### 再開にあたり、生産・販売の基準は次のとおりです。

- 放射性物質濃度の測定は、枝草集積時と製造完了時に外部検査機関で行います。
- 販売する堆肥の放射性物質濃度基準は、100ベクレル/キログラム以下とします。(一般的な食品の規制と同じ)
- 当面は生産量が限定されるため、購入は1人あたり100キログラムまでとします。
- 堆肥の放射性物質濃度の測定値は、販売所及びホームページで随時公表いたします。

【問合せ】資源リサイクル課 ☎048-966-0124



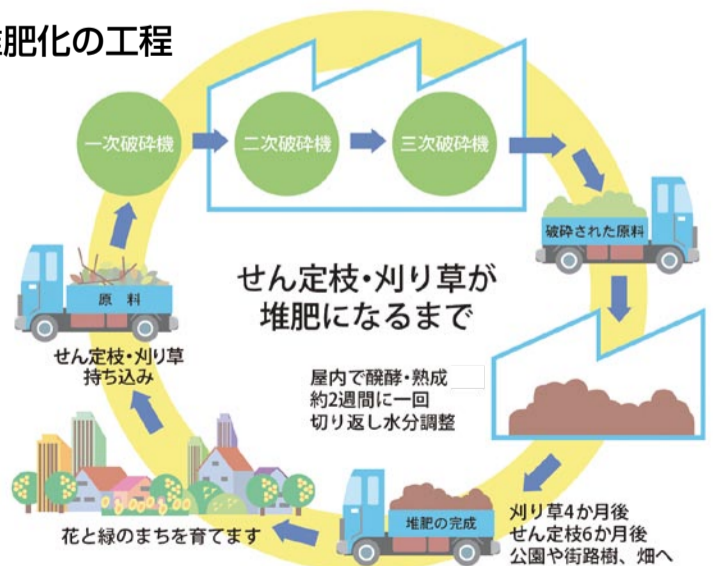
なぜ、東埼玉資源環境組合では堆肥化事業を行っているか、皆さんご存知ですか。

当組合では、一般廃棄物(ごみやし尿)の処理を行っていますが、併せて、ごみの減量(リデュース、リユース、リサイクル)に積極的に取り組んでいます。

平成11年度より、燃えるごみの減量(リデュース)とごみの再資源化(リサイクル)を目的に、それまで焼却処理をしていたせん定枝・刈り草を堆肥化しています。生産された堆肥は10キログラム当たり100円で販売し、広く利用されています。

その堆肥化の工程は右図のようになっています。

### ●堆肥化の工程



# 平成25年度のゴミ搬入量と処理状況

## 平成25年度の搬入状況

組合に搬入される可燃ごみには、家庭系と事業系(家庭系ごみ)と商店や事業所などから出されるごみ(事業系ごみ)があります。

平成25年度に管内5市1町から組合に搬入された可燃ごみ量は、家庭系ごみが176,059トン、事業系ごみが68,931トンで合わせて244,990トンありました。平成24年度(244,093トン)と比較すると、897トン、0.37%増量しました。(図1)

## 一人一日あたりのゴミ排出量

家庭系ごみだけで見ますと、住民一人一日あたりの搬出量は537グラムで、平成24年度の547グラムに比べて10グラム減少しています。排出量は、平成15年度をピークに減少しここ

数年は横ばいの状況が続いていますが、このことは皆さんのごみ減量に対する取組の成果によるものです。

なお、事業系ごみを含めた平成25年度の一人一日あたりの排出量は、747グラムです。平成24年度の749グラムと比較して、2グラム減少しています。(図2)

## ゴミ組成調査

組合では、搬入されるごみの組成調査を定期的に行っています。これは、ごみの種類や量などの割合を把握するほか、燃えにくいごみや資源物の混入量を調べて構成市町に報告し、ごみ減量・資源化対策の資料として役立てています。

## ゴミ焼却量の推移

平成25年度のゴミ焼却量は、254,026トンで、平成24年度に比べて505トン少なくなりました。第一工場の焼却施設は、運転開始から19年目となり、非常に高い稼働状況が続いています。定期的に焼却炉の点検を実施して、設備の更新や部品の取替えを行っています。経年劣化は否めない現状です。

平成25年度の調査結果では、紙・布類が全体の24.3%を占め、台所から出た生ごみ類(ちゅう芥類)は22.8%あります。資源物としてリサイクルする



## 埋立量

平成25年度の埋立量は、8,265トンで平成24年度の7,774トンと比べ491トン増加しています。平成14年度の使用開始からの累積埋立量は、96,606トンとなります。

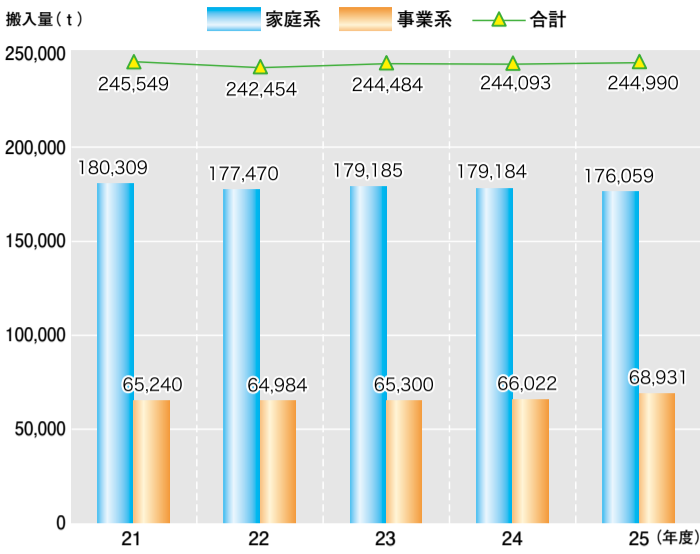
また、埋立率は、スラッグの見かけ比重を1.5として算出した場合、埋立容量170,000m<sup>3</sup>のうち37.9%となります。(図5)

## おわりに

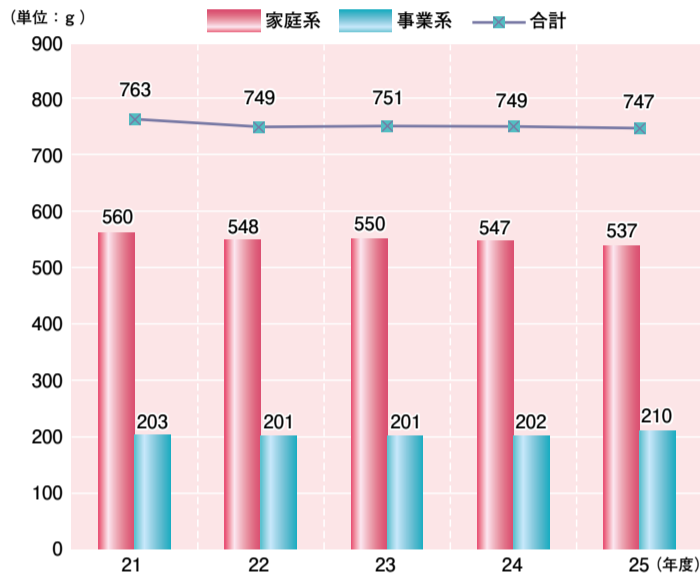
ごみの減量化・資源化についての問題は、住民・事業者・行政が一体となって取り組まなければなりません。それぞれが問題意識や情報を共有し、互いにパートナーとして協力しあうことが大切です。

組合では「環境と情報」をテーマに、これからも構成市町のイベント参加や広報リユース、ホームページなどを活用してごみ減量化・資源化の啓発活動を進めてまいります。

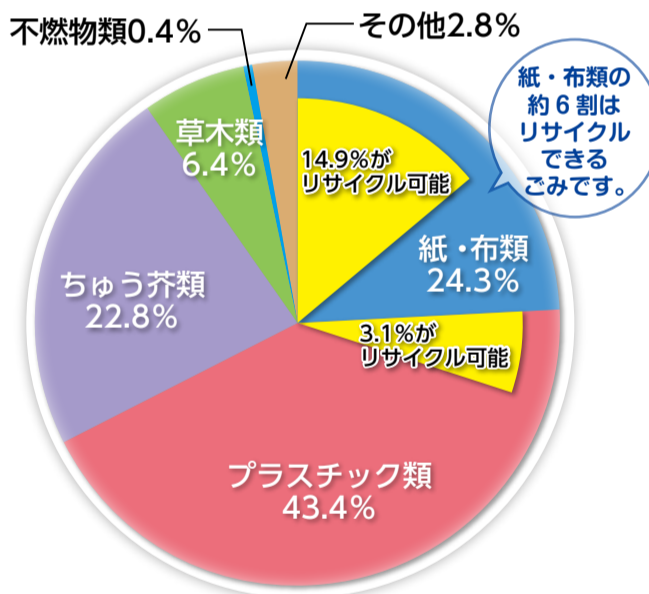
## ゴミ搬入量の推移(図1)



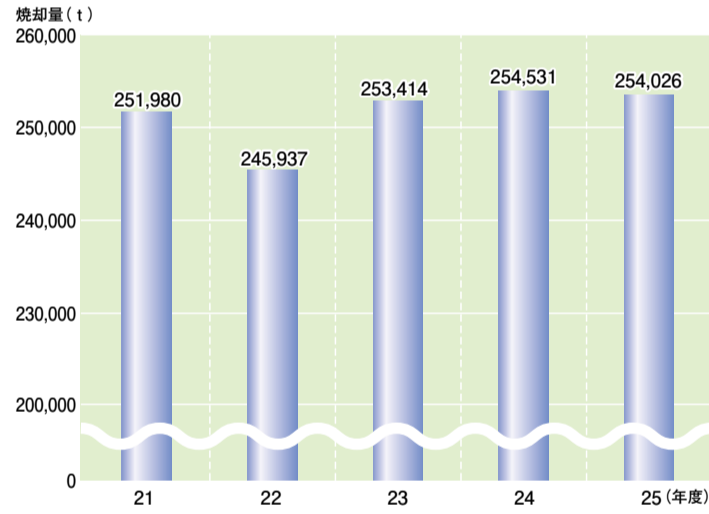
## 1日1人あたりのごみ排出量(図2)



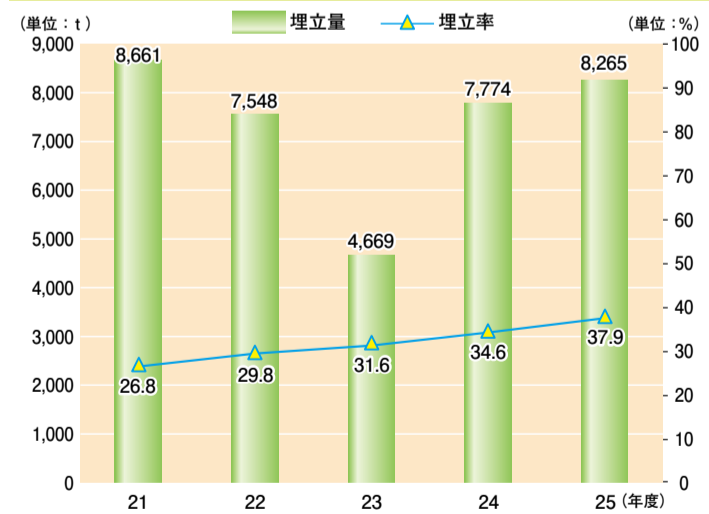
## 平成25年度 ゴミ組成調査の結果(図3)



## ゴミ焼却量の推移(図4)



## 最終処分場埋立量の推移(図5)

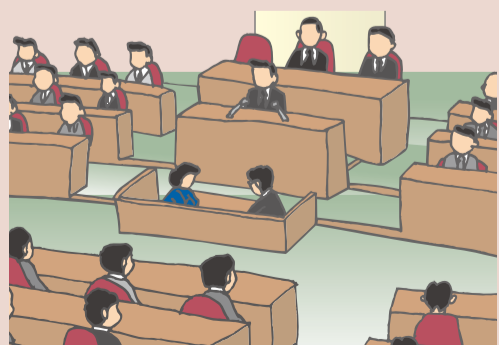


## 6月組合議会が開かれました

平成26年6月東埼玉資源環境組合議会定例会が、6月26日に開催されました。今議会では、管理者から議案の提出はありませんでした。なお、一般質問の内容は次のとおりです。

### 【一般質問の内容】

1. 財政計画2013に予定されている主要事業の内容と財政について
- (1) 新第二工場の建設
- (2) 第一工場の基幹改修
- (3) し尿処理施設の建替
- (4) 最終処分場



(5) 第二工場の将来計画について

## 平成25年度

## 情報公開制度実施状況についてお知らせします

東埼玉資源環境組合では、組合が保有する行政情報についての知る権利を尊重し、組合構成市町の住民の皆さんが必要とする情報を積極的に提供することにより、組合に対する理解と信頼を深め、住民参加の推進並びに公正な組合運営の確保に寄与することを目的として情報公開条例を定めています。

平成25年度は、情報公開請求がありませんでした。なお、組合の運営状況については、随時、最新情報をホームページ等に掲載しておりますのでご覧ください。

問合せ：総務課情報公開担当 ☎048-966-0122



「ほったろう」は、本校の学校ビオトープで、児童は身近に四季を感じながら植物や虫などを観察しています。3年前まで枯れていた池は、保護者・地域の方々の協力で見事復活。栽培や飼育委員会児童の努力で、水辺活動や環境学習ができるまでになりました。

今後も環境維持・向上の取組を進め、目指すは「ホテルの里」づくりです。

「ふれあいの池・ほったろう」で環境活動

グリーンカーテン&節電の取組



学校緑化&エコ教育としてグリーンカーテンを推進しています。昨年度はミニメロン、今年度はゴーヤを栽培しています。日差しを遮るグリーンカーテンでエアコンの温度設定も地球にやさしいものとなりました。

また、東日本大震災以後、全校で節電の取組を継続しています。「電灯はこまめに消す」「使わない電気製品のコンセントは抜く」など、身近なところで誰でもできるエコ活動を継続し、

地球にいいこと  
潮小・グリーン&エコ活動  
八潮市立潮止小学校

八潮市立潮止小学校(矢部知之校長、児童数655人)は、市の東部に位置し、中川を挟んで三郷市と接しています。本校は、全児童がこどもエコクラブに登録し、サポートの児童を中心に「地球にいいこと」をテーマとして環境保全や維持活動に取り組んでいます。

来年度には学区内の中川フラワーパークに「水辺の楽校」も開校し、ますます自然体験や環境学習の充実が期待されます。



①牛乳パックのリサイクル  
給食委員会の児童が中心となり、給食の牛乳パックリサイクル活動を継続しています。市内全小中学校でも取り組んでいます。市ですが、本校でも全学級で飲み終わった牛乳パックを開き、籠に入れて洗浄・乾燥させて回収しています。回収された牛乳パックはトイレットペーパーに変身して児童のもとに還ってきます。児童は、トイレットペーパーを目にする事で、さらにリサイクルへの意識を高めています。



児童にもエコの意識が高まっています。



②資源ごみ(紙)のリサイクル  
「地球にやさしい潮止小」をキャッチフレーズに資源ごみのリサイクルに全学級・全校で取り組んでいます。各教室にリサイクルBOXを設置し、紙ごみを回収しています。教室のゴミ減量にもなり、一石二鳥の取組となっています。集まった資源ごみは、東側で校内のリサイクルステーションで保管し、業者へと渡されます。



施設見学に関するお知らせ

第一工場内の空調設備工事に伴い、施設見学コースにおいて7月から来年2月末まで一部見学できないところがあります。施設を見学される方にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。

第二工場ごみ処理施設建設工事の進捗状況

南側管理棟より撮影した現場状況

4月30日に杭工事が完了し、現在ごみピット等の地下掘削工事を行いながら基礎コンクリート工事などを順次進めていきます。

今後も細心の注意を払いながら、安全に工事を施工してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ 建設準備室 ☎048-936-1251

草加市消費生活展に参加しました

平成26年5月31日(土)・6月1日(日)に草加市立勤労福祉会館において「安心してくらすために!」をテーマに、第46回草加市消費生活展が草加市と草加市消費生活展実行委員会の主催のもと開催されました。

5月31日(土)にリフォームファッションショーや小児科医寺澤政彦氏による記念講演会などがありました。6月1日(日)には消費者団体や関係団体の展示やフリーマーケットなどがあり、多くの方が来場されました。当組合も参加し、ごみの減量化を訴えるとともに、新聞紙で作ったリサイクルバッグと古紙100%のトイレットペーパーの配布などを行いました。

# オリジナルエコバッグ 大好評販売中!

新しいデザインのリユースオリジナルエコバッグ、販売開始しました。  
すでにたくさんの方にご購入・ご利用いただいております。厚手で使いやすいと好評です。  
色はサーモンピンクとアクアグリーンの2色ご用意。  
マイバッグのお買い物でレジ袋を削減しましょう。  
◆販売価格 / 1枚400円  
◆大きさ / タテ36cm×ヨコ46cm×底マチ14cm、ハンドル(ひも)60cm  
◆販売場所 / 第一工場事務所  
◆受付・問合せ先 / 計画課 ☎048-966-0121



## ライトアップのお知らせ

第一工場のライトアップを、日曜展望台公開前日などに行っています。夜空にそびえる幻想的な姿をお楽しみください

### 実施月日(時間)

7/27・8/13~8/16・9/27\*

(夜9時まで)

\*9月のみ第3日曜日の展望台公開が第4週の9/28に変更となります。ご注意ください。

## 統計データ

平成26年4月~6月実績値

### ■可燃ごみ搬入量 (前年度対比)

26年度 62,432t (99.4%)

25年度 62,834t

### ■し尿搬入量 (前年度対比)

26年度 21,338kl (98.4%)

25年度 21,685kl

### ■売払電力量 (前年度対比)

26年度 22,269,720kWh (106.6%)

25年度 20,899,296kWh

### ■熱供給量 (前年度対比)

26年度 2,589GJ (87.8%)

25年度 2,948GJ

\*熱供給量 G(ギガ)=10億の単位  
1J(ジュール)≒0.24cal(カロリー)

### ■堆肥化施設搬入量 (前年度対比)

\*平成24年度から、放射能汚染による枝・草受入れ中止のため掲載していません



## 夏休み親子スクール参加者募集

小学生と保護者を対象に、ごみ・リサイクル・環境問題のお話と工場見学を実施します。夏休みの自由研究のひとつとして、ぜひ親子でご参加ください。

- ◆日時 平成26年7月30日(水) 午前9時30分~11時30分
- ◆開催場所 東埼玉資源環境組合 第一工場 (越谷市増林三丁目2番地1)
- ◆内容 子ども向けのごみと環境問題のお話、第一工場の施設見学
- ◆講師 埼玉県環境部資源循環推進課 職員
- ◆定員 120人、管内5市1町 (越谷市・草加市・八潮市・三郷市・吉川市・松伏町) 在住の小学生と保護者

- ◆参加費 無料
- ◆申込方法 7月18日(金) 午前8時30分から電話で計画課へお申し込みください。☎048-966-0121 (定員になり次第締め切ります)

- ◆交通 駐車場あり。受付順に55人まで送迎バスをご利用いただけますので、ご希望の方は申込時に予約してください。JR越谷レイクタウン駅北口のロータリーを午前9時に出発します。

- ◆保育 スクール開催時間中、2歳から就学前のお子さんをお預かりします。希望される方は申込時に申請してください。

- ◆その他 筆記用具をお持ちください。写真撮影可能です。



前回の様子



## 『こしがや田んぼアート2014』

見頃は7月中

今年で5回目となる『こしがや田んぼアート』が始動しました。今年の絵柄は、30周年を迎える南越谷阿波踊りです。5月25日(日)に170人が参加して、リユース第一工場西側増森地内の田んぼで田植えが行われました。子どもたちも大人と一緒に全身泥だらけにして、楽しんでいました。

リユースの展望台は田んぼアートをご覧いただく絶好のロケーションです。通常展望台の公開は平日と第3日曜日のみですが、7月~8月は、下記の日程で特別公開します。この機会にぜひお越しください。

- 通常公開日: 月曜日~金曜日(祝祭日除く) / 第3日曜日
- 受付時間: 午前9時30分から午後3時30分(公開は午後4時まで)
- ◆今後の特別公開日程 7/20・7/27・8/3・8/9(土)・8/17・8/24・8/31

こしがや田んぼアート2014に関するお問い合わせ 越谷市観光協会(事務局) ☎048-971-9002



イメージ図



田植え

### ■放射性物質濃度測定結果

採取日	第一工場ごみ処理施設 (単位:ベクレル/kg・放流水ベクレル/l)				
	飛灰	主灰	焼却残渣	溶融スラグ	放流水
H26.4.17	680	206	138	56	不検出
H26.5.15	660	147	112	35	不検出
H26.6.12	460	142	139	19	不検出

\*環境省の定める埋立て処分可能な飛灰の放射性セシウム濃度は8,000ベクレル/kg以下です。

採取日	最終処分場 (単位:ベクレル/l)		
	地下水(上流)	地下水(下流)	放流水
H26.4.28	不検出	不検出	不検出
H26.5.13	不検出	不検出	不検出
H26.6.12	不検出	不検出	不検出

測定結果の詳細につきましては、施設の担当課にお問い合わせください。

### 【問合せ先】

- 第一工場ごみ処理施設: 資源エネルギー課 ☎048-966-0123
- 最終処分場: 資源リサイクル課 ☎048-966-0124

第一工場ごみ処理施設と、最終処分場における放射性物質濃度の測定を行いました。測定結果は左表のとおりです。

統計情報コーナー

毎日のように、元気な子供たちが工場見学にやってくる。管内の小学四年生を対象に学校教育の一環として行われているが、うちの息子も四年生だ。しかし、学校の授業で習うと聞いていたので、教科書を見てみた。第一工場と同じようなシステムのごみ焼却施設が載っていたが、内容がけっこう難しい。排ガス処理設備や発電設備にいたるまで、細かい説明がされていた。私が小学生のとき、ごみ焼却施設の勉強がしたっけ?今は、重要度が高いたっけ?ということか。(た)

ちよつと一言

	人口(人)	前年同月比(人)	世帯数(世帯)
越谷市	332,979	1,954	142,032
草加市	245,010	885	109,153
八潮市	85,152	721	36,788
三郷市	136,062	877	58,098
吉川市	69,180	868	27,018
松伏町	30,685	△261	11,585
合計	899,068	5,044	384,674



管内人口 (平成26年6月1日現在)